

コロナに負けるな！
元気・根気・やる気
楠橋小学校

楠橋

＝ 共 育 ＝

学校だより第41号
令和3年1月8日

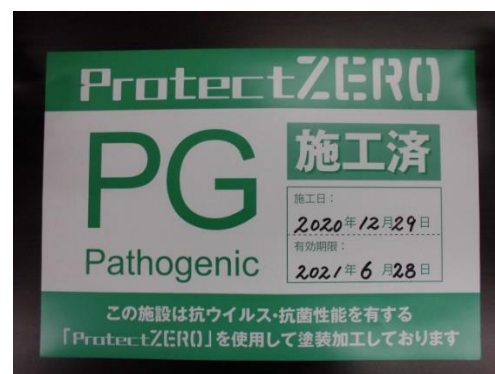
北九州市立楠橋小学校
校長 戸田 堅

あけましておめでとうございます

いよいよ2021年（令和3年）がスタートしました。今年は丑年です。十二支の動物の中で最も動きが緩慢で歩みの遅い丑（牛）の年は、先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年と言われています。十二支の2番目の干支であることから、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされ、まだ結果を求める時期ではなく、結果につながる道をコツコツと作っていく基礎を積み上げていく時期とされます。丑（牛）の年は、黙々と目の前の自分の仕事をこなすことが将来の成功につながる、と考えるとよいようです。コロナ禍の中で、教育活動がいろいろと制限されていますが、楠橋小学校も着実に一步一步、前に進んでいきたいと思えます。

抗菌コーティング

コロナ対策として、昨年の12月29日にウイルスや細菌の増殖を抑える効果がある特殊ガラスコーティングを塗布していただきました。水道の蛇口、トイレの便座、電気のスイッチ、教室入り口のドアノブ、階段の手すり、保健室の簡易ベッドなど、多くの人に触る場所をコーティングしました。



臨時休校

1月8日（金）は、前日から降り続いた雪がつもり、気温も低く通学路が凍結していたため、児童の安全確保のため臨時休校にしました。中庭の池も凍っており、雪のつまった学校はあたり一面白くてきれいでした。

